

GA4 や広告データを「会話」で分析。

メディックスが、対話型統合データエージェント『AI-コンパス』をリリース ～Google Cloud の最新 AI 機能活用から独自環境の構築まで、データ解析に最適な環境を支援～

インターネット黎明期から企業のデジタルマーケティングを支援している株式会社メディックス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：田中 正則、以下：メディックス）は、Google アナリティクス 4（GA4）や各種広告プラットフォームのデータを、AI チャットインターフェース「Claude Desktop」を通じて自由に対話・分析できる新サービス、対話型統合データエージェント『AI-コンパス』の提供を開始いたします。



■ サービス開発の背景：データの海で「迷子」にならないために

多くの企業が BigQuery へのデータ統合を進めていますが、「SQL スキル不足」や「データ構造の複雑化」により、迅速な意思決定が妨げられている現状があります。本サービスは、高い論理的な思考能力を持つ AI 「Claude」を、セキュアなローカル環境(Claude Desktop)で活用。企業の独自データと AI を「つなぐ」ことで、マーケティング担当者が日常語で問い合わせるだけで、暗いデータの海を照らし、即座に最適解（指針）を得られる環境を提供します。本サービスでは、高い論理的な思考能力を持つ AI「Claude」を活用した独自環境の構築に加え、Google Cloud が提供を開始した BigQuery 上の最新 AI 機能（レビュー版）の活用にも対応。お客様のデータ環境やセキュリティ要件に応じ、最適な手法を選択してデータの対話型環境を構築いたします。

■『AI-コンパス』の主な提供内容

1. データの統合・集約支援

ETL ツールなどを活用し、GA4、サーチコンソール、広告、購買データなどを BigQuery へ一元集約。バラバラだったデータを、対話可能な状態へと統合します。

2. AI 専用データ辞書の構築・最適化

AI が正確にデータを解釈できるよう、メタデータ（説明文）の登録やプロンプトの最適化を代行します。

「Claude Desktop」を用いたセキュアな個別環境、もしくは、Google Cloud の標準 AI 機能を活用した環境へ、要件に合わせて最適な手法をコンサルティングします。専門知識は不要で、精度の高い回答を引き出せる「羅針盤（コンパス）」を整えます。

3. Claude Desktop によるセキュアな対話型 UI

ToolBox 機能を活用し、使い慣れたチャット画面から直接 BigQuery へアクセス。社外秘の情報漏えいリスクを抑えたセキュアな環境を保持しつつ、まるで優秀なデータサイエンティストと会話しているような、直感的な分析を可能にします。

■ 活用イメージ（対話例）

広告×GA4：「先週の SNS 広告経由ユーザの、Web 行動の特性は？」

SEO×GA4：「サーチコンソールで流入が増えているキーワードは、サイト内の回遊率にどう寄与しているか？」

購買×Web 行動：「特定商品の購入者とサイト回遊率の関連性は？」

上記のような複雑な分析が、エンジニアへの依頼を介さず、「対話だけ」で完結します。

■ メディックス 会社概要

本社：東京都千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング 19F

事業内容：デジタルマーケティングの総合コンサルティング

インターネット広告の代理店業務/インターネット広告の企画・制作/Web サイトの構築/Web 解析の運用コンサルティング/CRM コンサルティング/データ活用基盤の構築/メディア支援事業（営業代行、サービス開発など）

コーポレートサイト：<https://www.medix-inc.co.jp/>

公式 Instagram：https://www.instagram.com/medix_culture/

公式 Facebook：<https://www.facebook.com/medix.co.ltd>

■ 本件お問い合わせ先

株式会社メディックス 広報担当：徳田

TEL：03-5280-9471 メールアドレス：pr@medix-inc.co.jp